

四日市版コミュニティスクール報告書（令和5年度総括）

四日市市立河原田小学校

校長 鳥居 純樹

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- (1) 地域とともにある学校づくりをめざし、地域・保護者とともに協働できる学校にするために協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら地域コミュニティづくりを推進します。
- (2) 教育活動を学校評価に基点を置いたものとします。そのために、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いや願いを反映した学校づくりを推進します。
- (3) 河原田小学校の子どもたちの健やかな成長を願い、学校づくりビジョンに掲げた学校教育目標「共に学び 共に生きる力を育てる」を実現するため、学校・家庭・地域が連携し、学校教育のさらなる充実を図ります。



2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

本校は、旧伊勢街道沿いにあり、校区は、工場地と農地・住宅地が混在する地域です。昔は、伊勢神宮へ向かう多くの人々が通行した場所で、歴史的な建造物も見られます。そのような環境の中、本年度も地域の方々の協力を受け、様々な地域素材を活用した体験学習を行いました。毎年、6年生は校区にある竹林の竹をつかって竹灯り作り体験を行っています。町づくり推進協議会の皆さんにご指導いただき、竹に電動ドリルで穴をあけ、模様をつくっていきます。出来上がった竹灯りは、灯りをいれて、地域の市民センターや神社に飾っていただきます。自分たちのつくった竹灯りを見て、その美しさに感動したり、自分たちの作品の出来栄えに達成感や充実感を覚えたりすることができました。その他にも、1年生では、農芸高校の生徒さんのお世話になり、高校探検や工作等の交流活動を、2年生では、地域の農業専門店「興農社さん」のお世話になり野菜作り体験を、3年生では、地域のミカン農家さんのお世話になり、みかん狩り体験の学習をそれぞれ行いました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

本年度は5月8日からコロナ政策転換があり、コロナ禍以前のように活動も増えてきました。そのような情勢の中例年以上にコミュニティスクール運営委員さんのお世話に

より、図書ボランティアの「ぶっくん」さんによる本の読み聞かせや図書室の環境整備を始め、たくさんの地域の方々に学習活動・体験活動の支援や学校の環境整備等へのご協力をいただきました。特にコミュニティスクール運営協議会が中心となって「夏休みの学習（河原田っ子学習会）」を企画、運営していただいたり、「5、6年生ミシン学習」においては、地区回覧でボランティアを募集し児童の指導補助をしていただいたりと新たな取組も行うことができました。こうした地域の方々との関わりを大切にした体験活動や地域素材を活用した学習は、地域のことを知り、地域に住む方々の思いややさしさに触れ、自分たちの地域を大切にしようとする心を育むことにつながりました。

一方、運営協議会は本年度年間5回の協議会を行いました。委員の皆さんには、学校の様子をよく知っていただくことを目的に活動を進めてまいりました。学校や授業の様子を見ていただいた上で、学校づくりビジョンの取り組み内容や学力調査や体力テストのデータ等を元にした話し合いも行いました。委員の皆さんは、学校から発信するホームページや便りにもよく目を通していただき、そこから地域の様子や保護者の思いなどを教えていただくことができました。また、運営協議会では、学校の教育活動に対してさまざまなご助言やご提案もいただきました。少ない回数ではありましたが、学校が懸念していることや迷っている事案に対して、地域・保護者・教育関係者の立場からのご意見はとても参考となり、学校・地域・家庭がどのようなことに気を付けていかなければならないか、また、どんなことができるのか等のご意見など、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。

【環境整備作業へのご協力】



【夏休みの学習会】



【ミシンボランティア】



3 今後に向けて

地域の方々や運営協議会委員さんが自主的に参画して、学校の授業やさまざまな活動に支援をいただいたことは、子どもたちの学力向上だけでなく、思いやりや優しさを育てることにもつながりました。今後も、地域学習や体験学習を更に充実していけるよう、実践を振り返り、活用方法や年間計画を引き継ぎながら、地域・保護者との連携の取り組みを進めていきたいと考えています。

また、運営協議会の場で学校教育活動に対してさまざまなご意見をいただくとともに、運動会の参観やホームページ・学校だより等の通信を通して、学校の現状を把握していただき、年度末には学校関係者評価をいただきました。いただいたご意見やご示唆は、来年度の教育活動に反映させていきます。地域・保護者との連携を図るためには、どんな取り組みであれ、学校が目的をもって実践していることをしめすことが大切であると考えています。本年度出されたご助言・ご提案をもとに、今後も、学校づくりビジョンに沿って、地域とともにある学校づくりを目指し、取り組みを進めていく予定です。

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立河原田小学校

委員長 佐藤 正倫

校長 鳥居 純樹

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	15日(月) 10:30~12:00 第1回 CS運営協議会	・委嘱状交付 ・河原田小学校コミュニティスクール運営協議会会則について ・本年度の学校づくりビジョンについて(パワーポイント使用) ・年間活動計画について ・授業参観及び意見交換
6	30日(金) 10:00~11:30 第2回 CS運営協議会	・委員長挨拶 ・学校長挨拶・学校づくりビジョンに係る実践紹介 ・授業参観 ・協議・情報交換 ・連絡事項等
7		
8		
9	30日(土) 9:00~12:00 第3回 CS運営協議会	・運動会 観覧及び意見交換
10		
11		
12		
1	31日(水) 10:00~11:30 第4回 CS運営協議会	・学校より 保護者アンケート・学調体力テストの結果 来年度の学校づくりビジョンについて ・学校関係者評価について
2	20日(火) 9:30~12:00 第5回 CS運営協議会	・6年生を送る会リハーサル観覧 ・学校より 学校関係者評価について ・意見交換
3		